

TOOTH FAIRY



\ Thank you! /

事業担当者よりみなさまへ

新型コロナウイルスおよび政変の影響でこれまで以上に慎重な事業運営をしました。現地のパートナーであるれんげ国際ボランティア会さんと連絡を取り合い、現場の状況確認を行ったうえで、人道支援・教育支援をイラワジ地域の村民の方々のために行いました。

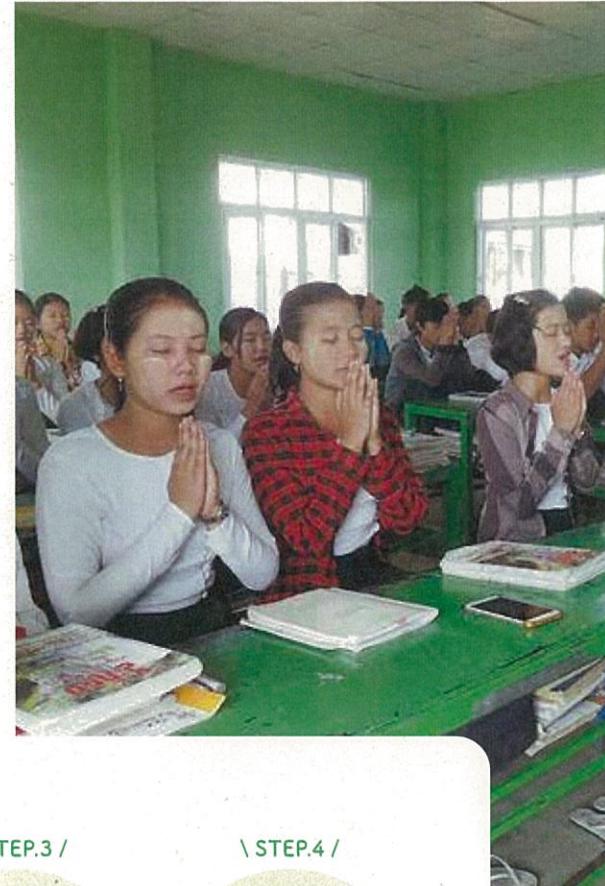


国際事業部 国際協力チーム(勝俣)

事業の説明

金歯や銀歯の提供で社会貢献

TOOTH FAIRYは、活動に共感いただいた歯科医院と患者様の協力により進めております。歯科治療等で不要となった金歯・銀歯などの金属をご提供いただき、リサイクルをし、その資金を国内の難病の子どもとその家族の支援、ミャンマーの学校建設などの支援に活用しています。本プロジェクトは、これまでに累計19億円以上、全国の参加医院は6,800医院にのぼります。



TOOTH FAIRYの仕組み

\ STEP.1 /

患者様からの
ご提供

\ STEP.2 /

歯科医院で
撤去金属を回収協力

\ STEP.3 /

歯科医院から
撤去金属を送付

\ STEP.4 /

日本財団が
責任を持ってリサイクル

支援プロジェクト



スクールプロジェクト

ミャンマー等途上国における学校建設支援
(国外)

チャレンジキッズプロジェクト

難病の子どもとその家族の支援(国内)

TOOTH FAIRY プロジェクトに寄せて

「TOOTH FAIRYプロジェクト」は、不要な歯科撤去金属を患者さんご理解の下で歯科医療機関が提供し、得られた資金で社会貢献を行う活動です。日本歯科医師会が協力し、日本財団が主体となる本活動は、今年で13年目を迎え、これまでに参加歯科医療機関数は6,800超、金属リサイクル金額の総額は19.5億円に達する大規模プロジェクトに発展しました。

歯科医師だからできる本活動により、難病や障がいを抱える子ども達とその家族への支援事業や、ミャンマーでの学校建設事業が展開されています。更に現地での歯科医師による歯みがき指導などのボランティア活動も積極的に行われています。

2020年度は新型コロナウイルス感染症で、事業変更を余儀なくされました。オンラインの活用などで精一杯事業を展開しました。支援活動は継続が重要であり、更に多くの歯科医療機関が参画し、更なる社会貢献に繋がることを心から祈念いたします。



公益社団法人 日本歯科医師会
会長 堀 憲郎氏

2020年度の成果



2020年度のTOPIC チャレンジキッズプロジェクト(難病の子どもとその家族の支援)

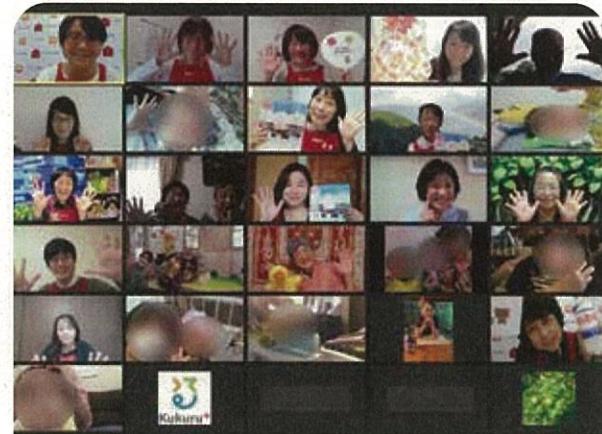
2020年度は12プロジェクトを実施しました。新型コロナウイルス対策のため、オンライン等に切り替えるなど、感染予防を徹底し、実施しました。



特定非営利活動法人 日本クリニクラウン協会

「クリニクラウン」とは、病院を意味する「クリニック」と道化師をさす「クラウン」を合わせた造語で、入院生活を送る子どもの病室を定期的に訪問し、遊びやコミュニケーションを通して、子どもたちの成長のサポートを行いました。

新型コロナウイルスの感染リスクを避けるため、2020年度はオンラインで活動を行いました。



認定NPO法人 芸術と遊び創造協会 「オンラインスマイルデー」

2020年度は新型コロナウイルスの感染リスクを避けるため、オンラインで10月に2日間にわたり開催。首都圏をはじめ、遠くは富山、新潟、愛知、大阪など全国から57の家族が参加しました。木育ワークショップやアロママッサージといった、スマイルデー恒例のプログラムも画面を通して実施。

さらに、日本歯科医師会の小玉剛常務理事に参加いただき歯磨き指導や、大道芸人のミニステージなど、新しい試みを加えた盛りだくさんの2日間となりました。

2009年度から開始したTOOTH FAIRYの資金で難病の子どもとその家族が安心して過ごせる支援施設が、全国で8ヶ所建設されました。

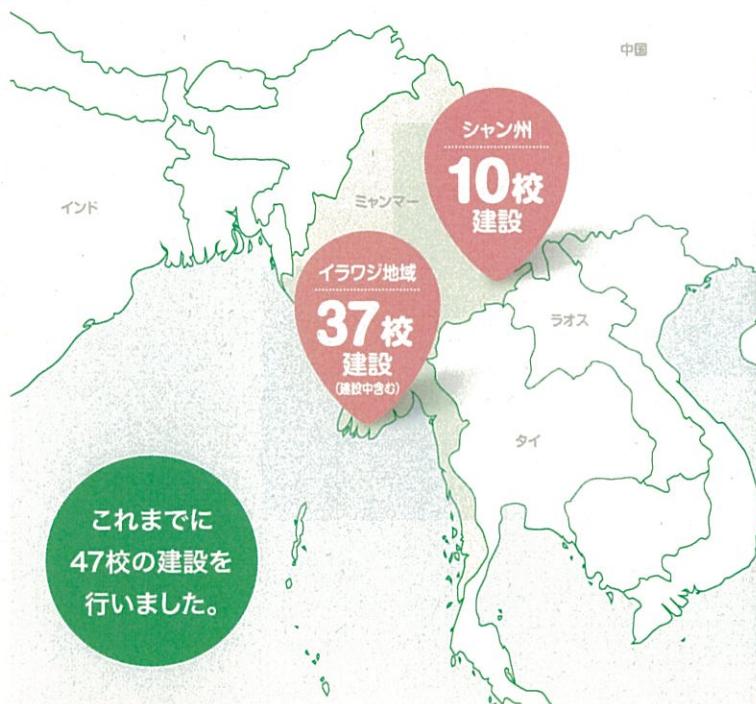


2020年度のTOPIC スクールプロジェクト(ミャンマー学校建設)

2020年度は、ミャンマー連邦共和国イラワジ地域に3校の学校を建設しました。年度当初予定していた教員研修事業は新型コロナウイルス感染拡大のため、一部中止となりました。その代わり、既建設学校の図書館の建設や村の開発に活用させていただく予定です。



タンボーズ高校(ミヤウミヤ・タウンシップ)



シュエボーイエジョーBranch中学校
(エイメ・タウンシップ)



アナウズBranch高校(ガンジーダウ・タウンシップ)

支援の仕組み

\ STEP.1 /



住民による資金拠出

\ STEP.2 /



ToothFairy資金
によるサポート

\ STEP.3 /



学校建設&
開発事業実施

\ STEP.4 /



地域発展へ

開発途上国の貧困解決には基礎教育支援が重要ですが、学校建設後に継続的に教育活動が行われ、地域が発展するために、地域開発のための収益事業を立ち上げることが不可欠です。TOOTH FAIRYでは、校舎の建設費の1/4を各村に自己負担してもらうことや、収益事業実施のサポートを行うことで、自立運営の後押しを行います。

寄付者からの声



渡部圭一歯科 渡部圭一先生とスタッフのみなさま

歯科医師にできる寄付の力

私たち渡部圭一歯科は平成19年2月に福島県会津若松市に開業しました。開業直後からTOOTH FAIRYに参加させていただき毎年寄付を続けています。

歯科医師として日々の診療で助けられる人数は一日せいぜい30人前後です。

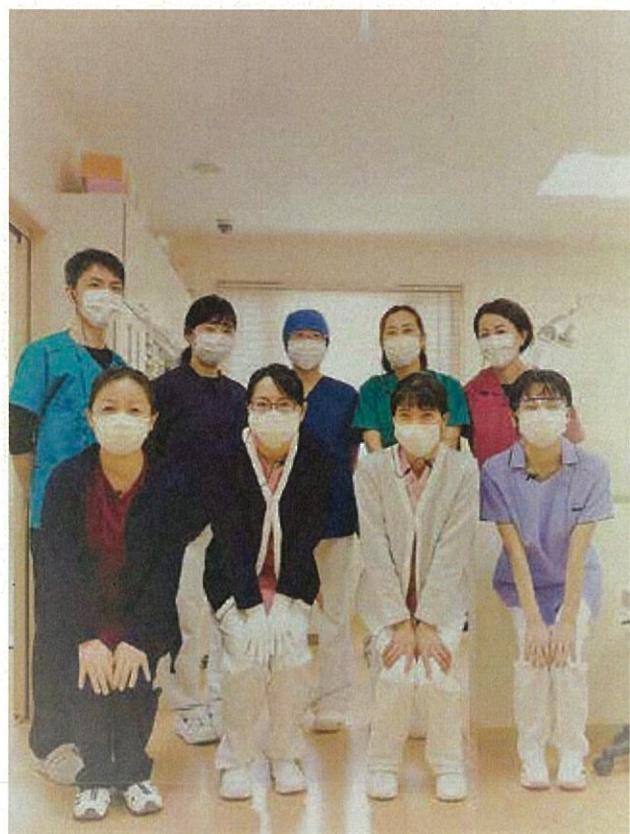
TOOTH FAIRYに参加し寄付の力を借りれば、世界のどこかで笑顔になる人を数百人數万人にすることも可能です。今後も歯科医師にできる寄付の力を通じて社会貢献ができたら幸いです。

子どもたちが喜ぶ 寄付を続けていきたい

TOOTH FAIRY 参加のきっかけは、2009年にこの事業についての新聞記事を読んだことでした。ちょうど、その前年に開院しており、少しずつ社会貢献をしていけたらしいなと思っていた私達の気持ちを形に変えてくれる素敵なプロジェクトだなと思い参加しました。2010年から毎年、年間活動報告書を送って頂いておりますが、一年間の活動が詳しく記されているので読むことが楽しみです。そして、私たちの診療室内でのほんの少しの気持ちと活動が、こんなにもたくさんの子ども達に喜ばれる学校や施設の建設、イベント開催の一助になっているのかと思うと、いつも嬉しい気持ちで一杯になります。

私達の寄付は、わずかではありますが、これからも毎年参加していきたいと思っておりますので、この素晴らしい活動をぜひ継続して下さい。

世界中の子ども達が、一人でも多く笑顔になりますように！



こぐえ歯科クリニック スタッフのみなさま

支援現場からの声

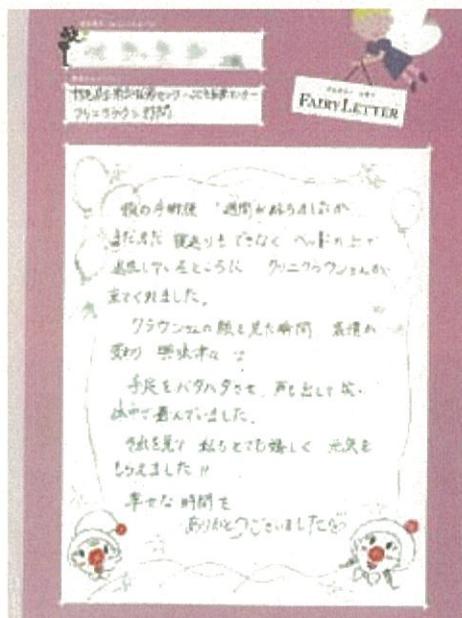


認定NPO法人れんげ国際ボランティア会 平野喜幸さん

長い間、継続的に支援いただいたことを感謝しています。おかげで、ミャンマーでの取り組みも学校を建設するだけの一過性のものではなく、地域住民が自分たちの力で村の教育環境を発展させるムーブメントへと変わりつつあります。

自分たちの努力で村の教育環境を向上させることができ、自分たちの背中が次世代の子供たちに生き方を伝えるメッセージになるということを、TOOTH FAIRY事業を通じて伝えていきたいと思います。

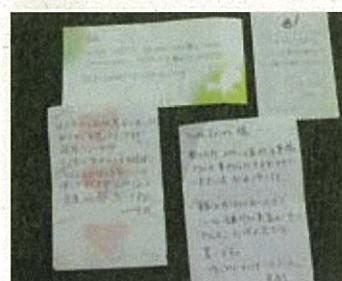
これまでの支援活動



イベント参加者の声



歯科金属のリサイクルの様子



ご寄付者からのお手紙



リサイクルの様子

寄付者
一覧

2020年4月～2021年3月にご寄付いただいたみなさまを紹介

https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2021/06/don_act_20200615_03.pdf

